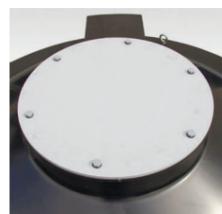


# 耐熱タンク

▶▶ 初の回転成形大型容器で耐熱 80℃を実現

- ✔ ポリエチレンとポリプロピレンの特殊多層構造で強靱な耐熱性能
- ✔ 耐熱 PVC の密閉型マンホールを採用
- ✔ 2000ℓ以上のタンクには融着型アンカーを標準装備

- 温度の高い水の貯蔵や薬品の反応槽として最適
- 内層はナチュラルで清潔



耐熱 PVC の密閉型マンホールを採用。



耐熱 1000ℓ      耐熱 5000ℓ

製品寸法は±1.5%程度誤差が生じることがあります。(単位: mm)

品番	容量ℓ	外径	高さ		PCD	アンカー本数	標準設計仕様	備考
			全体	胴部				
耐熱 5000	5,000	1,890	2,405	2,050	2,010	4	液比重 1.3 液温 80℃	耐熱特殊複層
耐熱 4000	4,000	1,740	2,295	1,940	1,860	4		
耐熱 3000	3,000	1,625	2,005	1,625	1,745	4		
耐熱 2000	2,000	1,420	1,805	1,490	1,540	4		
耐熱 1500	1,500	1,290	1,610	1,315	—	—		
耐熱 1000	1,000	1,106	1,400	1,160	—	—		
耐熱 750	750	1,026	1,235	1,025	—	—		
耐熱 500	500	1,000	880	710	—	—		
耐熱 300	300	760	910	760	—	—		
耐熱 200	200	670	770	650	—	—		

● アンカーボルトの先打ちはしないでください。・タンクの目盛りは目安としてご使用ください。  
・標準マンホール内径 200 ~ 300ℓ (φ260) 500 ~ 2000ℓ (φ380) 3000ℓ以上 (φ500)

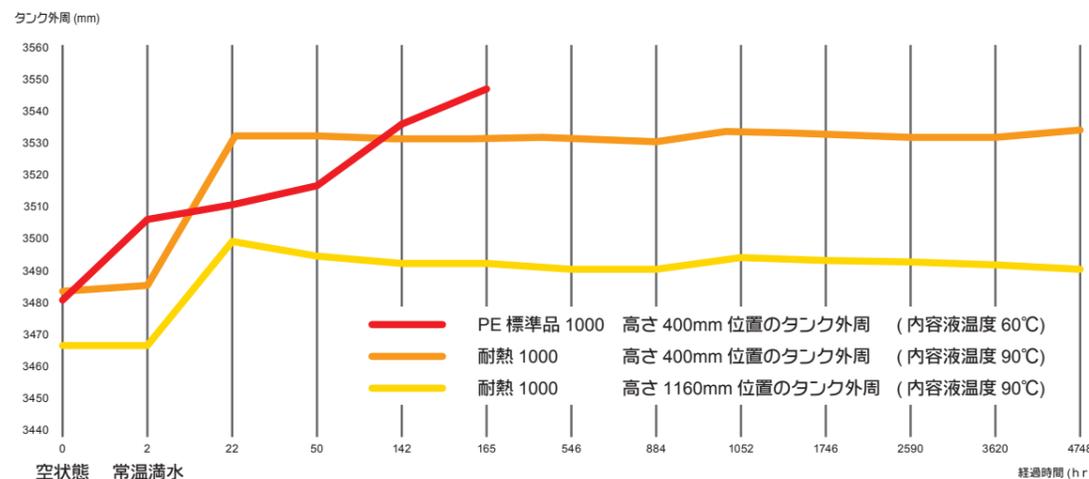
## ● 耐熱タンクの特徴

- 1) 特殊多層構造
  - ・ポリプロピレン樹脂とポリエチレン樹脂の一体成型
- 2) 温水 80℃で長期使用に耐える耐熱処方
  - ・内層は耐熱性に優れたポリプロピレン製
- 3) 衝撃強度
  - ・外層は耐衝撃性に優れたポリエチレン製



## ● 耐熱 1000 実証実験 (最もポピュラーなサイズ)

- 1) 使用タンク
  - ・耐熱 1000 外層 PE 内層 PP 製品重量: 55kg
  - ・標準 MC1000 製品重量: 40kg
- 2) 試験内容
  - ・熱源: 8kW 電気ヒーター 200v 単相
- 3) 内容液温度
  - ・90℃
  - ・60℃
- 4) 試験期間
  - ・2009年6月30日~ (継続中)



## ポリプロピレンとポリエチレンの物性比較

※PP: プレスシート物性, PE: カタログ物性

	メルトフローレート g/10min		密度 g/cm <sup>3</sup>	引張降伏点応力 MPa	シャルピー衝撃強度 J/m		曲げ弾性率 MPa	融点 ℃
	190℃	230℃			23℃	-20℃		
ポリプロピレン (PP) 回転成形用 PP 銘柄	—	7.0	0.900	24	10.0	5.0	1220	158
ポリエチレン (PE) 回転成形用 A	4.2	—	0.937	19	NB	91.0	550	130